

編集後記

『事業承継』第13号をお届けするにあたり、まずは会員の皆様の日頃の継続的な研究に感謝いたします。本誌は会員諸氏の1年間の研究成果をまとめ、広く社会に公表することを目的に刊行しております。今号も皆様から多数の研究成果をご投稿いただき、貴重な知見を発表できることは大いなる喜びであります。

本号では「事業承継のための企業戦略」をテーマとして2023年12月に開催された第14回年次大会の発表報告を掲載いたしました。また、年次大会の翌日に行われた日中共同研究ミニシンポジウムについても特集しています。このシンポジウムは、清華大学の研究者4名が事業継承学会に正式に入会されたことを機に開催されました。当日は日中研究成果8件の発表が行われ、実行委員長

をされた後藤先生のご尽力に深く感謝いたします。

また中村氏の査読付論文「事業承継計画と使用貸借 ―税制の観点からの意義―」は、税制の観点から事業承継を論じており、資産・事業を計画的かつ段階的に移転するためのタックスプランニングを判例に則して検討しています。従来、事業承継学会ではあまり焦点が当てられていなかった税制に関する考察となります。

最後に、今後も『事業承継』が会員諸氏の研究や実務における有益な情報源となることを願っております。

栗本 博行（名商大ビジネススクール教授）

『事業承継 Vol.13』編集委員

栗本 博行（委員長）

林 廣茂

落合 康裕

太宰 北斗